



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 4 4

発行 令和3年2月19日
発行責任者 校長 菅野 靖



改めて地震への備えを

13日(土)の夜11時07分、福島県沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。久々の大きな揺れに動揺された方も多かったかと思います。何よりも生徒の皆さんや教職員にもケガがなく、一安心しました。学校の被害状況は、職員室の中の荷物が落ちたり、教室の中の荷物がいくつか倒れたりしたぐらいで大きな被害はありませんでした。いつ何時、このような大きな地震が起きるか本当にわかりません。10年前の東日本大震災の教訓を忘れてはならないと痛感しました。今週1週間は、震度6程度の余震が起こる可能性があるためと気象庁で注意を呼び掛けていますので、ご家庭でも、十分に注意して頂ければと思います。

「備えあれば憂いなし」ということで、15日(月)の全校朝の会で「地震に対する3つの備え」を意識するよう話をしました。

①身の安全の備え

- 家具類の転倒や高いところにある物の落下防止
- けが防止
- 家の周りの壁の崩落や屋根瓦の落下の危険性の確認

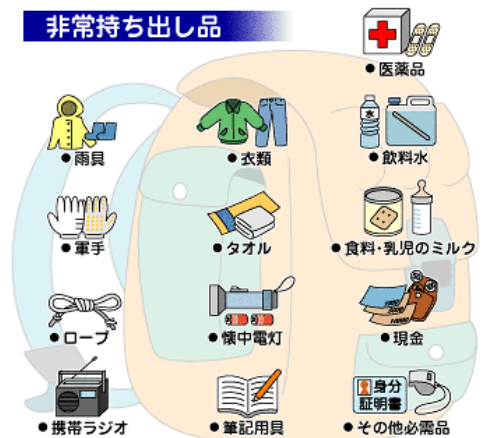
②初動対応の備え

- ガスやストーブの消火の確認
- コンセントからプラグを抜く
- 非常用品の備え

③確かな行動の備え

- 家族で避難方法や集合場所、連絡方法の確認
- 地域の危険性や指定避難場所の確認
- 防災の行動力の育成(避難訓練)

非常持ち出し品



是非、ご家庭でも非常用品の備えや避難方法、連絡方法の確認など、地震に対する備えをもう一度していただければと思います。

3年生の美術の授業で作成した作品展示

3年生が美術の時間に、中学校での最後の作品になる「篆刻(てんこく)」「篆刻のケース」を作成しました。篆刻とは自分で作成した書画作品に自分の名前を押印するためのハンコになります。材料に角柱の高麗石を使用し、印面に自分の名前をデザインしてオリジナルの印影のハンコにします。持ち手の部分をデザインし彫刻して、耐水ペーパーでピカピカに磨いて出来上がりです。素晴らしい印影のハンコができましたので、自分の美術や書道の作品に篆刻印を添えて、引き締まった作品にしてみてもうどうでしょうか。



【3年生の篆刻の印影】



「中山義秀誕生120周年記念「中山義秀記念作文コンクール」で表彰

中山義秀の生誕120周年を記念し、郷土が生んだ芥川賞作家中山義秀の業績を称えた作文コンクールの表彰式が、18日(木)に大信庁舎大ホールで行われました。今回のコンクールの中学生の部には1,481点が応募され、その中から、2年生の鈴木那奈さんの作品が「優秀賞」に選ばれ表彰されました。大変名誉なことであり、おめでとうございます。五箇中学校からは30作品を応募しましたが、2年生の齋藤海咲さんと齋藤諒河さんは「入賞」をいただきました。地域の未来を支える生徒の言語活動の一層の充実を図るため、自分の思いや考えを表現し、書くことの楽しさを味わうことができる素晴らしい機会をいただきありがとうございました。

